

“水俣工場は閉鎖しない”

本社チツソ公開質問状に回答

水俣病公害認定一周年の九月二十六日、東京・水俣病を告発する

た。

会（東京都港区西新橋二一八一

三、第一東京ビル東プロ内）がチ

ツソ江頭社長あてに提示していた

“公開質問状”に対する会社側の

回答が六日午後一時から東京・丸

の内のチツソ東京本社で行なわれ

同質問状は①水俣病の原因がチツソ水俣工場廃液にあることをなぜ認めないか②水俣工場を閉鎖す

るつもりかーの二点について十月

七日までに文書による回答を求めていたもので、告発する会側が砂

田明さん（四三）—劇団地球座俳優

ら七人、会社側は久我総務部長、樺山総務課長が出席。

これは非公開で行なわれたが、会社側は書面による回答を拒否し、①については医学的、化学的な判断はむずかしいし、現在裁判で係争中の問題なので法廷外では答えられない②についてはそのつ

もりは毛頭ないと説明した。これに対し告発する会側は、文書による回答でなければ双方の主張の対立点がはつきりしないとして、

あくまで公開の場での書面回答を求めたため、結局もの別れのかたちになつた。

なお、東京・水俣病を告発する会は、七日前八時半からチツソ本社前で「文書回答を求める抗議集会」を開く。——（東京支社）